

の事業費負担一、八〇〇千円、計上、改良に努めます。維持費は村道台帳整備(道路実測図)委託料四〇〇千円、原材料費一、五六〇千円、橋梁補修費三

土木費

本年度の村政重点施策である道路改良を促進する工事請負費一七、九五〇千円、県道舗装改良促進

民生費

①本年一月より実施しました老人医療助成制度を四月一日より、所得制限を廃止し七十才以上の老人全てを対象にすることとし、四五〇万円を見込みました。
②児童手当も段階的に実施する二年次で、昭和四十二年四月二日以後に出生した子を含む三人以上の児童を監護している保護者に支給されることになり三七八万円を

計上してあります。③国の施策が福祉優先であり、村でもそれらに則って予算計上し、更に積極的に進めたい健康診査の徹底をはかるため七万円、一日を業しくくつろいでいただくため敬老会に二五万円、老人旅行に三万円金婚者の祝品、一人暮らし老人世帯に事故防止のため非常用ベルを設置費等を計上しました。その他保育園関係で一八〇〇万円、献血対策協力費六万円です。

〇〇千円計上維持管理にあたります。なほ今後財政状況をみて工事請負費の増額を考慮し生活道路の改良にあたる予定です。

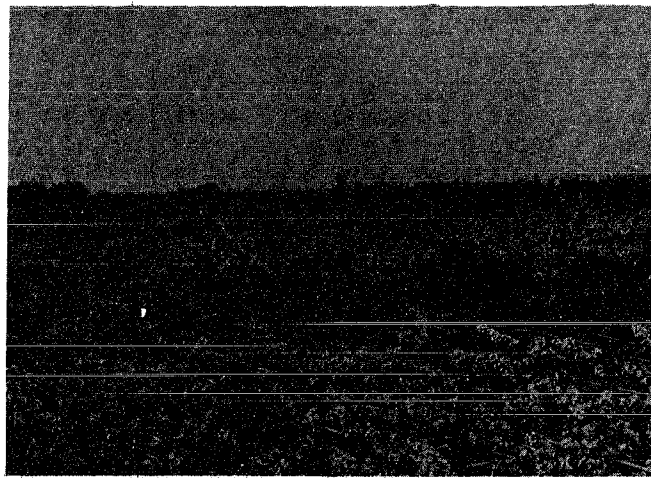
農林水産費

農業をとりまく国内外の諸状況は為替相場の変動性に伴い尚一層厳しいものがある。一面国際的食糧の逼迫、国内に於いても米の在庫量不足が広れ農業行政の根本策が検討される現状である。中就農業の兼業化が進むにつれ中堅農業者の経営に對する熱度の稀薄等が災し生産力の低下を助長している。この状況下に本村は「新潟米」の生産基幹とし、果樹園芸及び畜産を結合させ農業生産の発展振興を図るべく次の事業を推進する。

- 1.各種展示園設置(生ワラ処理、地力N測定)する 五五万円
- 2.長期の農業生産計画策定する。一、二四万円
- 3.革新的農業実証園、共同育苗推進集団園設置する。一五〇千円
- 4.水稲種子更新を図る。三三万円
- 5.共同防除対策推進 一一〇千円
- 6.農業近代化資金、公害関連資金の利子補給する 一六〇千円
- 7.共進会、品評会は前年通り実施

衛生費

①妊産婦、乳児の健康を保持するため四月一日より所得と関係なく全部の対象者に医療費の助成を行うのに七六万円を見込みました。
②今迄希望されても下曲通、西部



③住民の健康管理のため、各種の検診を計画しておりますが、循環器の方はごみ収集をお断わりし御迷惑をおかけして来ましたが、四月より全村収集を始めました。同時に収集手数料を一般家庭は無料になります。ごみ処理の負担金五三〇万円し尿処理一九一万円火葬場三四万円です。
④その他環境整備のため薬剤補助一九万円、妊産婦、乳児の牛乳支給二八万円等を計上し皆さんの健康につとめます、何分の御協力をお願いいたします。

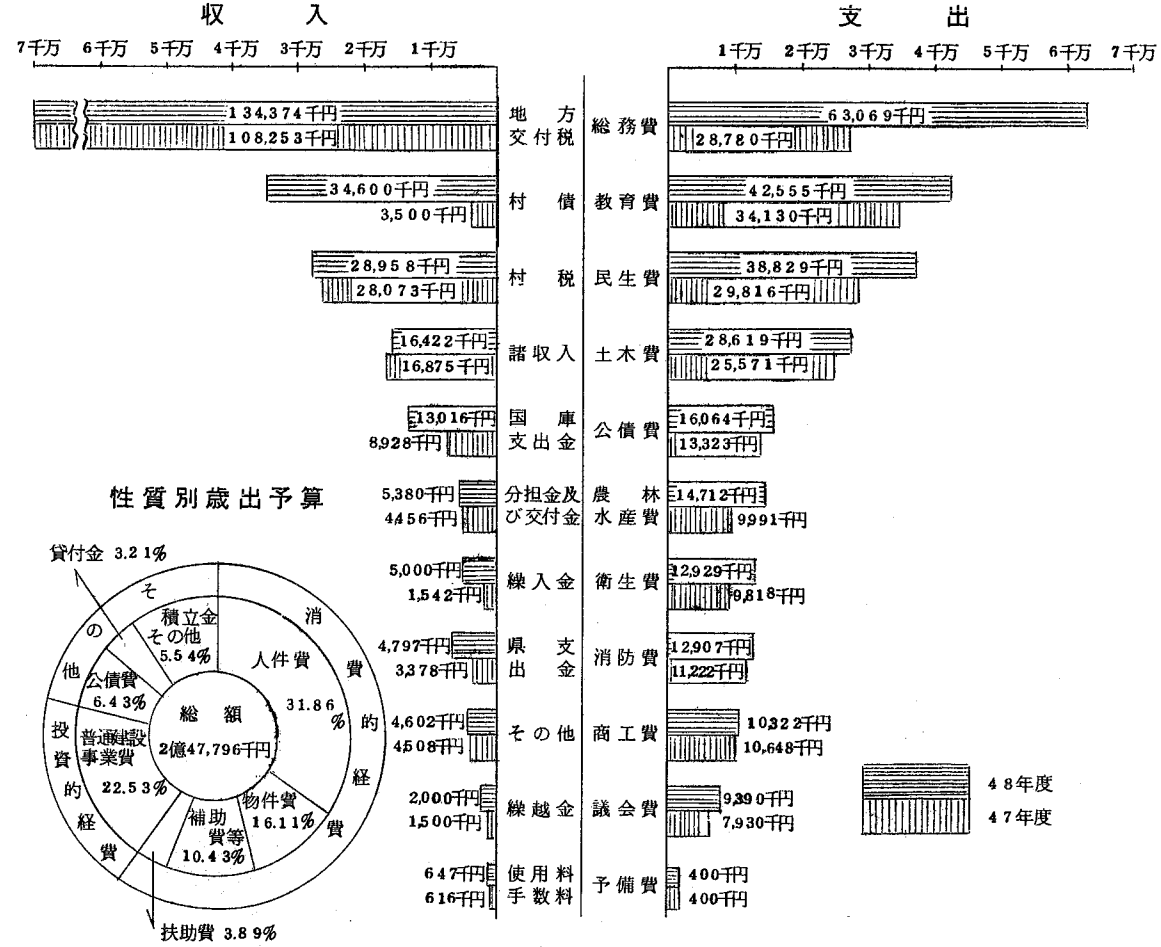
- 1.種豚導入、二〇〇千円計上し改良にとめる。
- 2.ニユーカンスル等予防注射、豚コレラ予防注射、豚日曬、乳牛ブラセラ予防注射、衛生器具購入代の補助 二二二万円

- 一〇四万円
- 二、園芸関係
1.霜警報器設置(災害対策)する 一八〇千円
- 2.果樹病害虫発生、災害対策事業を推進する。 六〇千円
- 3.花き球根生産団地、果樹生産基盤整備、苗木(梨)購入に對し一七三万円を助成する。

村民の福祉増進を基本に

昭和48年度予算きまる

村の昭和48年度予算がきまりました。新年度予算は、総額2億4,979,6千円と前年度と比べて38%の伸びでかなり大型予算になりました。このうちおもな内容について施策の大綱をお知らせします。



教育費

教育費は村総予算の約一七%を占め将来の世代になう児童生徒の育成によりよき教育環境を与えるため計画を進めております。学校教育では本年は特に要望のありました中学校の理科教室の新築をはじめ教材教具等の整備、就学援助、完全給食の充実、特殊教育の振興、校舎設備の整備、体育の振興等を重点施策としております。また社教公民館関係では婦人会、青年団等の活動促進、老人学級、青年研修、文化振興、村民運動会水泳大会等の開催を前年どおり計画し推進いたします。

総務費

総務費は行政事務を行なうための経費で、三役、職員の手給料等、役場事務の各種経費を主としており、その外に文書広報費、徴税費、選挙費、統計調査費、監査委員会費等の経費を計上しております。尚、激増する交通事故をなくするために、カーブミラー三ヶ所と標識及び交通安全施設整備費を計上しております。特に本年は、役場庁舎の老朽化に伴い、新庁舎を建設する準備として、敷地買収費、土盛費、設計料及び積立金合計二九、三四八千円を計上しました。